

キサントン：強力な植物栄養素

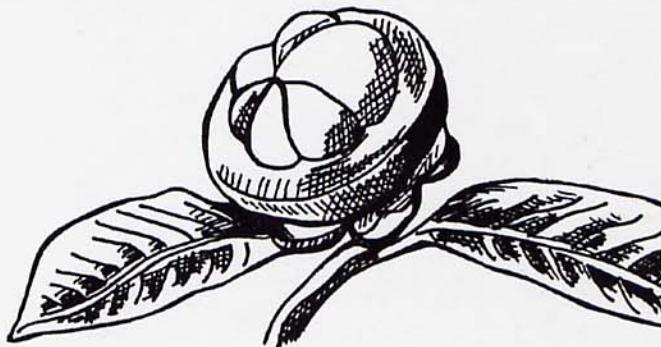
ヨーロッパの探検家や植民者に伝えられた、昔のアジア人の知識も含め、現代ではマンゴスチンの有益性について、多くの研究がなされています。膨大な現代の研究と調査により、このすばらしいフルーツの秘密が明らかになるうとしています。事実、科学者たちは健康をもたらすマンゴスチンの、主要な化合物の特定に成功しました。

最近では、フリーラジカルや、抗酸化剤については全ての人々が耳にしています。フリーラジカルは、毎日毎秒わたしたちの体内の細胞を攻撃し、これによって起こったダメージを抗酸化剤が修復しています。その多くはビタミン（特にビタミンC、ビタミンE）の抗酸化特性です。しかし、どんなビタミンよりも強力な抗酸化剤があることを、知っていますか。この強力で健康に役立つ物質は、キサントンと呼ばれています。キサントンはいろいろな種類がありますが、特に強力なキサントンはマンゴスチンに含まれています。

キサントンについての調査

過去数十年にわたりキサントンは熱心に研究されてきました。キサントンは、熱帯雨林に生育する何種類かの植物にも含まれていますが、マンゴスチンの果肉、果皮ほど豊富にキサントンが含まれている植物はありません。このなめらかで紫色をした皮は、すり鉢で粉碎し、感染症の治療に利用されてきました。

マンゴスチンに含まれる2種類の有効なキサントンは、アルファマンゴスチンとガンママンゴスチンと呼ばれます。研究者たちが入念に実験を行った際に、この2種類のキサントンが特に有益であることが分かりました。Free Radical Research、Journal of Pharmacology、Indian Journal of Experimental Biologyなどの専門誌によると、これらのキサントンは天然抗生、抗ウイルス、抗炎症作用があり、心臓血管機能に優れた効果があります。キサントンは、自然界に存在する最強の抗酸化剤です。



現代の健康問題においてアルファマンゴスチンとガンママンゴスチンには、数え切れないほどの可能性が 있습니다。キサントンの有益性は、全ての身体機能に関して研究されています。

- ・筋骨格系
- ・心臓血管
- ・免疫系
- ・消化器系
- ・呼吸器系

なぜマンゴスチンが古代において、また現代においても、なお重要な栄養サポートとして利用されてきたのかが分かります。そして、アジアで何世紀も認められていた知識に現代科学は近づこうとしています。